



LD等発達障害児・者親の会

「けやき」機関紙

第120号

2020年3月発行

発行者・代表 廣瀬 登士子

けやきホームページ URL [http:// keyakitokyo.web.fc2.com/](http://keyakitokyo.web.fc2.com/)

## 2020年度総会について

会員の皆様

2020（令和2）年度LD等発達障害児・者親の会「けやき」総会についてお知らせいたします。

ご存知の通り、東京を含む都市部での新型コロナウイルス感染拡大が続いております。そのため3月例会に引き続き、**4月25日（土）の総会も中止とさせていただきます。**総会で予定しておりました会員更新手続き、総会議事に関しましては、以下の通りとさせていただきます。

### 会員更新手続きについて

「会員更新申込書」、「状況アンケート」、「返信用封筒」を本会報と一緒に送付しております。必要事項をご記入の上、**返信用封筒を利用して5月末までに**ご返送ください。（例年とは違う更新方法になりますので、今回に限り返信用封筒を同封させていただきます。）

### 会費について

会報最終ページに記載しております口座に、**5月末までに**お振込みをお願いいたします。

### 総会議事について

4月中～下旬に「2020年度総会議案書」をメール添付で皆様にお送りいたします。（メーリングリスト未加入の方には、郵送いたします。）

内容をご確認の上、ご質問等がございましたら、廣瀬までお知らせください。皆様の了解が得られましたら、議事案の可決とさせていただきます。

今年度のまとめ、そして新しい年度の始まりがこのようなになってしまったのは大変残念です。皆様にもご面倒をおかけすることになりますが、どうかお許しいただき、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

## ～けやき年間活動報告～

今年度も様々な活動を行うことができました。毎月の例会開催は勿論、東京LD親の会関連の活動、外部諸機関との連携やアンケート回答、委員会・講演会・学会等への出席等、皆様にはお忙しい中お時間を割いてご協力いただき、本当にありがとうございました。

自主グループ「ポーレポーレ」も、リーダーを中心にお互い協力しながら、自分たちで考えて活動することも増えてきています。

来年度も発達障害のある人たちのより良い将来を考えながら、皆様と一緒に活動を続けていきたいと思えます。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

### 《2019年4月～2020年3月の活動》

4月27日(土)	2019年度総会	多摩交流センター
5月19日(日)	東京LD親の会連絡会総会	三軒茶屋らぷらす
5月26日(日)	5月例会	多摩交流センター
6月15日(土)・ 16日(日)	全国LD親の会総会・研修会	代々木オリンピックセンター
6月22日(土)	6月例会	多摩交流センター
7月28日(日)	7月例会	多摩交流センター
8月 2日(金)	東京都発達障害者支援地域協議会	東京都庁
8月18日(日)	東京LD親の会連絡会	三軒茶屋らぷらす
9月15日(日)	関東ブロック会議	港区障害保健福祉センター
9月19日(木)	東京都へ要望書提出	東京都庁
9月22日(日)	9月例会	多摩交流センター
9月26日(木)	3会合同勉強会講師打ち合わせ	東京都発達障害者支援センター
10月26日(土)	10月例会	多摩障害者スポーツセンター
11月 9日(土)・ 10日(日)	日本LD学会	パシフィコ横浜
11月24日(日)	3会合同勉強会	三軒茶屋らぷらす
12月 6日(金)	全国特別支援教育振興協議会	代々木オリンピックセンター
12月15日(日)	12月例会	多摩障害者スポーツセンター
1月 5日(日)	共用品推進機構アンケート回答	多摩障害者スポーツセンター
1月16日(水)	東京都要望書回答・意見交換	東京都庁
1月26日(日)	1月例会	多摩交流センター
2月 9日(日)	関東ブロック会議	港区障害保健福祉センター
2月22日(土)	2月例会	多摩交流センター
3月22日(日)	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	

## 東京都への要望書に対する回答を受けて

東京LD親の会連絡会の3会で都庁を訪問しました

1月16日(木)、東京都(福祉保健局・産業労働局・教育庁)宛に提出した要望書への回答をいただくために、都側の窓口となっている福祉保健局障害者施策推進部計画課が会場を準備してくださいましたので、東京LD親の会連絡会の各会より計9名が出席しました。

午前中に福祉保健局と産業労働局、午後から教育庁とそれぞれ1時間ずつの時間割で、要望項目の一つひとつに対して担当課から(または代読)回答し、最後に質疑応答をいたしました。

今年度、けやきは福祉保健局への要望書作成を担当し、「一生涯を通じた支援体制の確立」を基本に、乳幼児への早期発見・早期支援から成人期の就労・自立・住宅支援まで多岐にわたる(一生涯)項目を要望しました。LD等発達障害のある人が親亡き後も生きていくための欠かせない項目に、局各担当部署より13名もの出席で、丁寧な回答をいただきました。

発達障害のある人や親が直接関わるのは住んでいる地域の役所や関係施設になりますが、東京都は「障害者施策推進区市町村包括補助事業」として、区市町村への補助や支援を進めています。どのような施策があり、具体的な支援はどうなっているのかを、私たちは学んでおきたいと思います。この回答記録は、都の確認が取れ次第、「けやきホームページ」に掲載します。

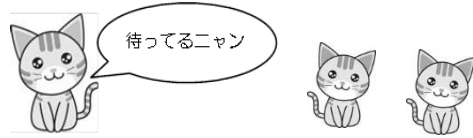
## 全国LD親の会 関東ブロック会議



2月9日(日) 港区立障害保健福祉センター

12月6日に行われた全国LD親の会第29回評議員会の報告が、井上理事長、粟野理事よりなされました。主なものとしては、①6月20日(土)に北九州市小倉北区で行われる第13回全国LD親の会総会については、4月1日に正式なものが各親の会に送信される予定。②10月10日～11日に大阪で日本LD学会第29回大会が開催予定で、今回のメインテーマが「発達障害と教育」。小学生への英語教育が本格化することから、特に読み書き障害の子への影響が懸念される、とのことでした。個人、個人に応じた役に立つ英語となるよう、英語の特別支援教育が充実したものになることを望みます。その他、6月に行われるアジア太平洋ディスレクシアフォーラム、「親の会のブックレット」の進捗状況についての話があり、その後、各会の活動状況の報告があり、無事に会議が終わりました。(YA)

## みんなで一緒に！



第6回目は小さな子供を持つお母さんからの、子供の進路を決める時についてのご相談です。これまで皆さんにも子供の学校を選ぶ時、就労を決める時等、様々な「進路を決めた時」があったかと思います。今回は会員の皆さんに、それぞれのお子さんが進む方向を決めた時の状況や親の気持ちを、例会やメールを利用してお聞きしました。（紙面の都合上、一部内容を編集しています）

### Q.どのようにして子供の進路を決めていったらよいのでしょうか。

#### 🌸Aさんより

息子は発達障害と精神障害を併せ持っています。本人の希望で通信制の高校、通信制の大学と進みましたが、卒後すぐの就職、就労は難しいと判断され、B型事業所からスタートしました。進路を決める度に、親が予想していたものとかげ離れ、がっかりしてきました。特に最後はショックでした。でも、予想外に本人はいきいきと通所先の喫茶店で働き、今は移行事業所の話が進み始めています。こうしてステップアップしていくのが本人にとって必要だったのかと考えさせられます。都度、本人の意思は確認してきたつもりですが、それは親や世間の普通という考えに影響されたものではなかったのか、親も6. 3. 3制とか年齢の枠といった常識にとらわれず、幅広い選択肢を調べて情報を提供すべきだったと反省はあります。

#### 🌸Bさんより

私たち親子が「進路を決めた時」は、大学卒業に必要な単位が取れないことに子どもが苦しみ、中退を決断した時です。子どもにとっても私にとっても、「障害」を認めて生きていくと決める転機になりました。とは言え、「ほっとした気持ち」と「どうして他の人と同じようにできないのか、自分が腹ただしい、悔しい」という気持ちが入り混じり、子どもは暫く安定しませんでした。そんな子どもの様子を見るにつけ、私もこれで良かったのかとても悩みましたが、親の会に入会して先輩方のお話やお子さん方の働いておられる様子をお聞かせいただく中で、目指す方向を見つけることができました。折に触れてお聞きした話を子どもにも伝えているうちに、本人も「就労すること」に希望を見出だしたようで、イライラを周りにぶつけていた様子が徐々に落ち着き、無事に就労もできました。

### 🌀Cさんより

最初は中学進学。子は読み書きに難があり、知的にはグレーゾーン。市の教育相談では特別支援学級が妥当とのこと。親子で見学もしたが、グレーゾーンの子には物足りず、子も友達と一緒にいいと普通級へ。勉強は苦労したが、楽しく学校生活を送れたので、よかったかな。次は、高校進学。すでに様々な高校が存在。ネックになったのは作文（ほとんどの所で面接と作文あり）結局面接だけのサポート校へ。結果的にこれが大正解。精神的にたくましく、行動も広がった。高卒後は、本人の強い希望で専門学校へ。実習重視で、座学が不得手な子には合っていた。就職も本人が決め、今6年目。進路決めに関しては選択を多く提示、見学、体験させ、最後は本人が決めるということを繰り返してきた。親の思うような無難な道ではなかったけれど、自分で選んだ納得感・満足感があれば、頑張れるのかなと今は思う。

### 🌀Dさんより

高校進学の際、極端に選択肢が限られていると当時は考えていました。読み、書きの困難があり筆記試験では本人の学力が反映できないため、面接や小論文で受検できる学校を探したからです。全般に、発達障害による負担や不利をなるべく避けることを優先に考えていました。

本来あるべき、本人のやりたいこと、得意なことを優先し進路を決めてこなかったことに気付いたのは就労してからでした。障害者就労を経て、現在は自分のやりたい分野へのチャレンジを始めています。障害があっても、普通の人として普通の人生を歩むための進路を肩の力を抜いて考えられるようになりました。本人の障害に捉われすぎない柔軟さが必要であったと今は思っています。

### 🌀Eさんより

子供は読み書き障害があり6年生の時、中学は固定級にするか通常級にするか迷い通級の先生に相談をしました。「〇〇君は自分で決める力を持っています。お母さんが決めるのではなく本人に決めて貰いましょうね」。地域の中学は学校選択制で小中学校間の交流授業があり、指定された固定級に親子で見学をしました。固定級では、登校すると制服からゼッケン位の布に名前を書いた体操着に着替え一日中その姿で過ごし校外学習も同様姿で出かけるそうで、名前は見えない内側に書く一般校との違いを感じました。体験後、通級の先生と子供が話し「皆と一緒に学校に行きたい」と言ったので通常級+通級に決めました。中学時代は、自分と他人の違いを知り辛い事がありましたが通級の助けを得て乗り越えました。自分で決めたから頑張れたと思います。

## ★★ポーレポーレ 一年を振り返って★★



2019年度は、自然災害（台風）や新型コロナウイルス感染拡大により中止する回もありましたが、その他は概ね順調に活動を重ねることができました。

事前に決めた計画に沿って自分たちでリーダーを決め、協力しあって活動を成功させる力は、徐々にそして確実に上がってきているように感じています。勿論失敗することもあります。今後各自が自立した生活を目指す時、その経験も生きてくるに違いありません。

ポーレの活動は20年を超えました。長い期間活動ができてきているのは、メンバーの皆さんの成長、保護者の皆様のお力添え、そして何よりもコツコツと関わりを続けてくださっているボランティアの方々がいらっしゃるからこそです。この場をお借りして、厚く御礼を申し上げます。

活動リーダーを快く引き受けてくださったり、活動参加者を確認してお知らせくださったり、会場予約をしてくれたメンバーの皆さん、とても重要な役目をしていただき、ありがとうございました。

旅行先で購入したお土産や地元の美味しいお菓子を持ってきてくださった皆さんも、ありがとうございました。普段なかなか食べられないものばかりで、参加者同士であれこれと話しながら、とても美味しくいただきました。

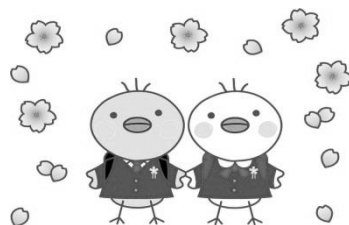
新型コロナウイルス感染拡大の影響で、来年度の活動が通常通り進められるかはまだハッキリしませんが、このような状況が早期に収束し、活動が正常になることを心から願います。

(TH)

### ♡2019年4月～2020年3月の活動♡

- 4月14日(日) 日比谷公園・皇居付近散策
- 5月12日(日) 深大寺植物公園散策
- 6月16日(日) 野球観戦(西武戦)
- 7月14日(日) サントリー府中工場見学
- 8月11日(日) 映画鑑賞
- 9月 1日(日) 調理
- 10月13日(日) 台風接近のため、中止
- 11月10日(日) 12月～4月の活動予定話し合い
- 12月 8日(日) 忘年会(ボーリング、カラオケ)
- 1月12日(日) 映画鑑賞
- 2月 9日(日) 所沢航空公園散策
- 3月 1日(日) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

## ポーレポーレ活動報告



### ●2020年 1月12日(日) 映画鑑賞(立川)



本日は映画鑑賞『アナと雪の女王2』でした。  
内容的には前回を見ていた方が面白くなるという部分が多い作品でした。

(今までのあらすじ的な部分が少ない)  
映像のほうの迫力はすごいため、それだけでも満足できるかもしれません。

鑑賞後昼食を取り、解散しました。

### ●2020年 2月9日(日) 街歩き

本日は『所沢航空記念公園』へ行きました。

駅で集合して目的地にある公園へ、そしてその中にある二つ目の目的地である航空記念館へ行きました。

航空記念館で様々な展示物を見ました。歴史や原理といった基本的なところはもちろん実物のコックピットや機内が見れるという非常に珍しい展示内容でした。

昔の管制室の機材など航空機事態とは関係が薄いものもありました。

航空記念館の中をじっくり回った後、外のベンチで休憩し、近況を軽く話しながら園内を散策しました。

本日は快晴ながら風が冷たい天気でしたが、園内にはいろいろなスポーツやレジャーを楽しむ人がいました。



\*3月は調理活動の予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止となりました。



## 会員更新手続きのお願い



1 ページ目でお知らせしましたように、総会が中止と

になりましたので、今年度の手続きは郵送と振込で行います。

手続きは5月31日(日)までに終わっていただきますよう、お願いいたします。

更新手続きや会費管理担当の役員は、皆さんの手続きや納入が済むまで仕事を終えることができません。早目にご対応いただければ大変助かります。

※5月25日(土)に5月例会を予定してはおりますが、開催できるかは分かりませんので、5月例会を待たずに郵送と振込での更新手続きをお願いいたします。

振込口座：ゆうちょ銀行 記号：10160 番号：65362611

銀行コード：9900 店名・店番：018 (ゼロイチハチ)

預金種目：普通 口座番号：6536261 LD親の会「けやき」  
(エルディオヤノカイケヤキ)

年会費：5,000 円 (振込手数料はご負担ください)

※振込先が「ゆうちょ銀行」の口座に変更になりました。ご注意ください。

※申込書と子どもの状況アンケートは、同封の返信用封筒で郵送してください。

## 《本のご紹介》

『ちょっとしたことでうまくいく 発達障害の人が上手にお金と付き合うための本』

著：村上 由美 翔泳社

著者は言語聴覚士として当事者や家族を支援している当事者の方です。成人発達障害者当事者として暮らしてきた中で、これまで出された小児や知的障害向けの金銭教育本の内容に加えて、お金を取り巻く制度や仕組みについても触れていく必要があると感じ、この本を出版されたそうです。契約や税金、社会保険等の制度や法律、クレジットカードやローンの仕組み、金融制度や投資の話等は、自分を守るためにもある程度知っておくべきかも知れません。(TH)

## 【編集後記】

「コウペンちゃん」は、何でも肯定してくれる皇帝ペンギンの雛です。上記の「本のご紹介」と重なってしまいましたが、大変元気をもらえる作品で、何でもほめてもらえるのが心地よく、人気となっている本です。MT